

## 体感する

テーマに準じた枠組みに従い、「やってみる」。その体験の中から気づきや、学びを見出します。その体験を通じて「できる」を身体で感じることで職場で活かされてきます。

## 聴く

講義は一方的に聴くのではなく、講師から「問いかけ」をしながら双方向で進めてまいります。同時に、飽きずに集中して講義が聴ける仕掛けづくりをしてまいります。

## 伝える

講師と対話する。チームで議論する。発表する。ロールプレイを実践するなど、伝える機会を多く持つことにより学びの反芻を繰り返します。また、受講者相互の学びあいを促進します。

## 見る

講義内容やワークの進め方をスライドで示します。  
理解のしやすさを実現するために、読ませるものではなく、視覚に訴える資料作りを心掛けています。

## 書く

テキストは、気づきや学びを書き込みやすいように、スペースをふんだんにとっています。書くことにより理解度の促進、学びの整理を促します。